



# 大府市議会議員

いなば

# 稲葉ゆかり

## 活動レポート

2024年 夏号

大府市議会議員2年目は、会派（親和クラブ）の副幹事長に任命されました。また、今年度は常任委員会のうち建設産業委員会に所属することになり、副委員長を務めることとなりました。委員長をしっかりとサポートし、円滑な委員会活動になるように精一杯務めさせていただきたいと思っております。建設産業委員会は、インフラ、産業、ハード面におけるまちづくりにかかわることをテーマに掲げ、1年間研究活動を行います。今年度取り組むテーマ活動は「人にやさしいまちづくり」です。ハード面、とりわけ道路や歩道、公園における環境が人に優しい状態になっているのか、危険な箇所や不便な箇所はないか？に着目して研究を進めていく所存です。市民の皆様のご意見やご要望に寄り添いながら、市内の環境整備に反映していけるよう取り組んでまいります。皆様からのご意見も、ぜひお寄せいただけますと幸いです。

### 道路の「再塗装」で、より安全に！

#### 若草町4丁目 市街地にある交差点

東西が優先道路となっており、「子どもが自転車で北側から坂道を降りていく際に、車と衝突しそうな場面を目撃した。いつか事故が起きるのではないかと心配なので対策してほしい。」というご意見をいただきました。

要望書を市の担当課に提出した結果、写真のように路面標示が剥がれて薄くなっていた箇所を「再塗装」してくださいました。早々にご対応くださったことに感謝します。「交差点があるので徐行してください！！」という注意喚起につながると思います。危険を未然に防ぐ一助となるよう期待します。

行政は市民が安心安全に暮らせるよう、市民の声に寄り添い、適切に対応してくれます。皆さんの貴重な税金、ぜひ意義ある用途に活用していただきたいと思っております。

皆さんも危険な場所や改善要望などがございましたらそのお声を、お気軽に稲葉ゆかりまでお聞かせください！



文字くつきり！



交差点はつきり！



#### 【継続している活動】「178の日」

毎月1のつく日、1日、11日、21日（31日）に大府駅東口を中心に、あいさつ運動とゴミ拾い活動を実施しています。皆様のお声がけ大歓迎です！お困りごとなどもお聞かせください。

### 「178の日」

毎月1のつく日の7時頃から8時頃まで大府駅で朝のあいさつ運動&ゴミ拾いを行っています。

# いなば 稲葉ゆかり 一般質問

令和6年5月30日～6月20日 第2回定例会

詳しくは→

大府市議会 本会議録画配信

検索



## 誰もが交流できる居場所（サロン）について

**Q 「全世代型サロン」や「常設サロン」について、市民からどのような声が届いているか？**

**A** 参加者からは「色々な人と関わって楽しい」、「栄養バランスの良いおいしい食事をお値打ちに食べられる」などの声が寄せられている。

**Q 食事の提供に際し、楽しく持続可能な献立づくりのために工夫していることは？**

**A** まずは栄養のバランスの取れた献立になるように心がけている。また、こども料理コンクール「ビストロおぶちゃん」の入賞作品レシピも、全世代型サロンのメニューの参考となるよう情報提供していく。

**Q 多くの世代が地域貢献に携われるような健康をテーマにした新たな取組をしてみてもどうか？**

**A** 身近な例としては、児童老人福祉センターの「eスポーツルーム」で若者が世代をまたいで地域で活躍する場となっている。今後も若い世代が主体的に地域貢献に携われるような取組みを促進していく。

## 答弁を受けての所感

今回取り上げたテーマは「全世代型サロンの継続維持」についてです。皆さんはサロンに行ったことはありますか？

大府市では「全世代型サロン」が7か所、「常設サロン」が8か所、「ふれあいサロン」が121か所開設されています。「全世代型サロン」は「子ども食堂」機能も盛り込んだもので、栄養価のある食事を提供し、子どもから高齢者までが食事やレクリエーションを通して交流できる、みんなの居場所です。

サロンの運営は、主に高齢者や学生のボランティアで成り立っています。私はボランティアの方々のやりがいを維持することがサロンをこれからも存続していくカギだと考え、今回の一般質問でとりあげました。大府市には誰かのために無償で働きますよという志の高い人が多く、市民の一人として大変誇らしく、そしてとてもありがたいことだと思います。

一方で個人的な意見としては、対価を受け取ることがボランティア精神を愚弄するものだとは思いません。高齢者の中には少しでも収入を得て、日々の生活に潤いをもたらしたいと考える方もおられます。その方たちの心と体の健康増進を目指す上でも、就労につなげていくことは一定の効果をもたらすのではなかろうかという思いもあります。

サロンはとても大切な居場所です。担い手が疲弊することなく活動が継続することを期待します。私自身もサロンに足を運び、皆様との交流を楽しみたいと思います。

稲葉ゆかり

その他の活動（議員として、個人として、地域の皆さまとの交流が支えとなっています）

## 男女共同参画週間事業「カラフルウィーク」

ミュージーがせ（石ヶ瀬会館）で開催された「議員トークショー」に、パネリストの1人として参加させていただきました。テーマは「こんなまちにしたい・大府の未来」でした。コロナを経て生活が一変し、女性の悩み事相談件数も増えています。女性が出産や育児のために仕事をあきらめることなく、安定した収入を得て社会で活躍し続けられることの意義や、小中学校のトイレに生理用品を設置することが男女平等な環境づくりの第一歩ではないか、といった考えを述べさせていただきました。



## 赤十字奉仕団の研修会に参加

地域赤十字奉仕団は、地域に根ざした赤十字活動を実践するため、各市区町で結成されています。

災害時には炊き出しなどの活動を通じ被災者に寄り添い、平時には活動資金の募集や福祉活動、献血の呼びかけなど、温かいコミュニティづくりを目指し、他団体と連携を図りながらボランティア活動を展開しています。大府婦人会の諸先輩方を見習って、私も地域に貢献できるよう頑張ります。



稲葉ゆかり後援会へのご入会を随時募集しております！（右のQRコードで公式サイトからどうぞ）  
入会時にメールアドレスをお知らせいただいた方には、毎月1日と15日にメールマガジンを配信させていただきます。都度取り組んでいることや思っていることなど、赤裸々につぶやいております。

発行元：稲葉ゆかり後援会（070-9056-1780）

[inabayukari.com](http://inabayukari.com)

